

平成27年4月、岐阜県と岐阜大学は、「清流の国ぎふ防災・減災センター」を共同で設置し、防災・減災に関する実践的な人材育成や普及啓発等の取り組みを通じて、地域の防災力強化に努めています。

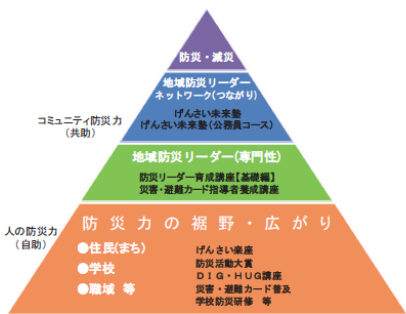
これまで多くの防災人材を育成するとともに、各種の研修、講座等を実施してきましたが、災害への備えに終わりはありません。

特に、この地域に甚大な被害をもたらすことが想定される南海トラフ巨大地震の発生の可能性が高まりつつあることを考えると、行政（公助）だけでなく、平時から一人ひとりが自分の命を守るための備え（自助）、そして、いざという時には地域で協力しながら誰一人取り残されることなく助け合える取り組み（共助）の力を高めていく必要があります。

当センターでは、防災・減災を初めから学びたい、専門的な知識を修得したいという方々のために、知見豊富な講師陣の指導のもと、講座や研修等を行っています。

当センターの取り組みが、地域課題解決の糸口となり、地域の防災力の強化・向上に役立つことを願っています。

清流の国ぎふ 防災・減災センター長
杉戸真太



清流の国ぎふ 防災・減災センターの概要

当センターは、高度教育機能・研究機能を持つ岐阜大学と、実際に災害対応を行う岐阜県が共同で平成27年度に設置した組織です。当センターでは、人材育成や行政・企業等への技術支援に加えて、地震被害想定調査研究等、防災・減災にかかる実践的シンクタンク機能を担っています。また、人材育成プログラムの主催や様々な啓発活動、講師派遣を通じて、地域防災力の強化を推進しています。



清流の国ぎふ 防災・減災センター



「防災力の裾野を広げる」ため、げんさい楽座や各種防災研修講座等を実施しています。

「防災力の専門性を高める」ため、防災リーダー育成講座、災害・避難カード指導者養成講座等を実施しています。

「地域防災力のつながりを強化する」ため、地域における中核人材の育成や、育成した人材のネットワーク化・活躍の場の拡大等に取り組んでいます。

げんさい楽座

大学教員等による講話や参加者間での意見交換・情報交流を深めること等を目的に毎月開催（オンライン併用）。様々な立場で防災・減災活動に取り組む方々の輪が着実に広がっています。



げんさい未来塾

主体的に防災・減災に携わることができる人材を育成するため、大学教員・コーディネーター等が個別指導。また、育成した人材のネットワーク化や活躍の場の拡大にも取り組んでいます。令和4年度に、県内で防災実務にあたる公務員を対象としたコースを開設しました。



令和5年度入塾式(岐阜大学)

卒業生活動リスト

清流の国ぎふ 防災リーダー育成講座

防災・減災に関する専門的知識を習得し、地域の防災リーダーとして活躍できる人材の育成講座を夏季と秋季に開催。講座修了者を「清流の国ぎふ 防災リーダー」として認定しています。（本講座の修了により、希望者は防災士試験を受験可能）



災害・避難カード指導者養成講座

地域の防災士や自治会役員等を対象に、災害・避難カード*の重要性や作成手法について啓発する指導者を養成しています。



災害・避難カードとは…
災害発生時に、どんな情報をもとに、どの経路で、どこに避難するのか等、災害から命を守る手順を一目で分かるように整理したカード。岐阜県ではWEB版の災害・避難カードにも力を入れている。

WEB版 災害・避難カード



各種防災研修・講座への支援

県民・企業・団体や学校関係、自治体等が取り組む防災人材の育成講座や講義、研修等を支援しています。地域の人材との協働の促進、運営方法の助言等、伴走型の支援も行っています。

〈主な支援の例〉

県民・企業・団体向け

- 自治会や業界団体が開催する防災講演、研修等への講師の派遣、げんさい未来塾関係者の紹介
- 災害図上訓練、適切な避難行動や避難所の設置運営に係る訓練等、地域の防災力向上につながる取り組みへの指導者の派遣
- 外国人向け防災研修への講師の派遣

学校・教育機関向け

- 学校等が実施する命を守る防災教育講座への講師の派遣
- 地域と連携した避難所の運営方法等の指導

自治体関係向け

- 職員研修や防災訓練、災害発生時の対応方法を学ぶ講座等への講師の派遣



清流の国ぎふ防災・減災センター
〒501-1193 岐阜県岐阜市柳戸1-1
(岐阜大学地域防災研究所センター内)
TEL 058-293-3890 / 05gfbosai@t.gifu-u.ac.jp
FAX 058-293-3891